

【自走式クラッシャー(ガラパゴス)を導入しました】

現在、法面（終点部）の最終段の掘削作業を行っています。下段に近づくにつれ、硬い岩盤が出現し、大型ブレーカー作業のみでは、小さく割ることが難しくなった為、自走式クラッシャーを導入しました。

クラッシャーで破碎された岩は砕石となり、道路の盛土作業等への場内作業へ流用しています。

これにより、ダンプトラックによる場外搬出台数の抑制にも繋がっており、騒音・振動の低減に努め作業を進めています。



《自走式クラッシャー（ガラパゴス）》

【岩破碎施工の流れ】



《①土砂選別・小割状況》



《②岩破碎前》



《③岩破碎状況》



《④岩破碎後》

広島湯来線麦谷2工区道路改良工事

工事だより

第04号
(2020年9月)



本線 路体・路床盛土状況



←埋立地建設現場

至湯来町→

←至沼田町



取付道路部施工状況



終点部法面掘削状況

【お問い合わせ先】

施工者：錦建設 株式会社（発行）
安佐南区沼田町大字阿戸3361
TEL(082)-839-3241

発注者：広島市環境局施設部
恵下埋立地建設事務所
TEL(082)-241-7836

【工事の進捗状況（平成30年10月～令和2年9月現在）】

＜現況と今後の予定＞

本線の補強土壁工、橋りょう等の構造物の施工が完了しました。引き続き、掘削、路体・路床の盛土、護岸工、排水構造物工の施工を行っていきます。また、本線の施工と共に恵下埋立地へと繋がる取付道路の施工も進めていきます。

①取付道路工



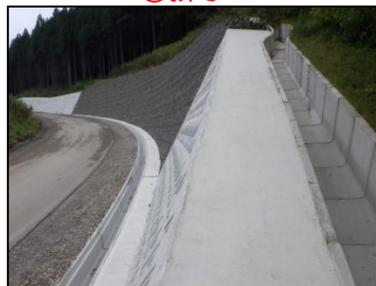
恵下埋立地へと繋がる取付道路の施工を進めています。河川内にアーチカルバートを据付、護岸工、コンクリート製品のパネルを使用し盛土を行っていきます。

②補強土壁工



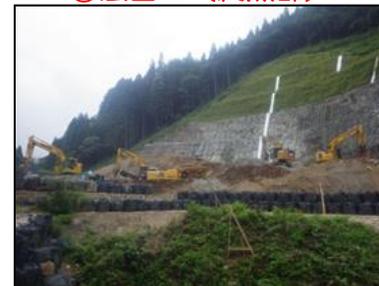
コンクリート製品のパネルを使用した盛土が完了し、ガードレールの設置を行いました。

③排水工



本線の舗装、大型かご擁壁の施工が完了した所には、水路の設置を順次行っています。

④法面工（終点部）



法面の掘削作業を行っています。掘削完了後、法面を補強する鉄筋挿入、植生による表面保護を行っていきます。



⑤函渠工(1号)



上部の重力式擁壁、周囲のコンクリート製品のパネル設置が完了しました。引き続き本線道路の築造を行っていきます。

⑥函渠工(2号)



⑦橋りょう工



橋りょうの施工が完了しました。引き続き、橋りょう周りの護岸工、盛土等の施工を行っていきます。